

# 吉野ヶ里こども園の教育・保育とは！？

ー2月、自由な発想でイメージを表現して楽しむ「造形遊び」ー

園長 山崎立哉

佐賀県に新型コロナウイルス感染症の急拡大の為、「まん延防止等重点措置」が適用されました。期間は1月27日より2月20日までです。本園でも体温チェック、マスク着用、手指消毒、園内の玩具、机、椅子等の基本的感染防止対策を今まで以上にしっかりと行い、園内発症を未然に防ぐ努力を行っていきます。

2月は造形展（3、4、5歳児）を行います。3、4、5歳児の子どもたちは何を作るのかそれぞれに話し合いをして、年長児は「美女と野獣」年中児は「ハロウィンパーティー」年少児は「くだもの」をテーマに作ることを決めました。このテーマは偶然にも12月の生活発表会で行った劇や踊りと同じものになりました。それだけ子どもたちの心の中に残っていたんだと思います。これから子どもたちはそれぞれの作品作りに頑張ります。どんなものが出来るのかとても楽しみです。

「造形遊び」は、子どもたち自身の持っているイメージを形にして表現する遊びです。ティッシュの箱、段ボール箱、牛乳パック、トイレットペーパーの芯、ジュースの紙パック等、いろいろな素材をよく観察して理解し、それを自分の中で表現したいイメージに沿って形にしていく活動は、ものづくりの喜びを味わえます。造形遊びは、子どもたちみんなで楽しめる遊びで、出来上がるものには成功も失敗ありません。子どもたち自身でイメージし感性にしたがってつくっていく。そして、子どもたちみんなで一緒に楽しみ、新しい発想へと広がっていきます。

この造形遊びは、つくる喜びを感じられる遊びです。これから子どもたちには、ぜひこのつくる喜びを感じてほしいと願います。

造形展は予定通り行いたいのですが、今、新型コロナウイルス感染症が急拡大しそれが叶わないかもしれません。その際は、造形展期間の延期、もしくはホームページ上での造形展も考えています。何れにせよ、保護者の皆様に子どもたちの作品を見ていただけるよう最善の努力を致します。保護者皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。